五城目町社福協だより

まごころ

No.90
令和８年
７月

編集・発行：社会福祉法人　五城目町社会福祉協議会
五城目町西磯ノ目一丁目6番地10　TEL.018（852）５１９２　FAX.018（879）８３６７

救急救命講習会（心肺蘇生法、ＡＥＤの使用方法など学ぶ）

ＡＥＤ使用方法を確認

４月22日(水)、五城目町消防署を会場に、社協事業やボランティア活動中など、緊急場面に遭遇した場合の対応方法を学ぶため、救急救命講習会を行いました。

当日、ボランティアと社協職員を含め10名が参加し、「心肺蘇生法、ＡＥＤの使用方法、異物除去法」などを重点的に学びました。

参加したボランティアは、「高齢になると食べ物が詰まったり、お風呂で湯あたりしたりとよく話で聞きます。このようなときに、学んだことを思い出して対応していきたい」、「緊急時に慌てて救急車を呼べるか不安。普段から電話番号が思い出せるように心がけたい」など再確認ができました。

この広報は、社協会費や日赤会費・共同募金からの配分金で発行しております

【求人情報】

◆訪問介護職員(パート)募集します◆

▶雇用形態　パート(若干名)
▶給　　与　時給　1,071円～
※処遇改善手当　19,683円～30,000円
※交通費、資格手当、休日勤務手当
▶勤務時間　8:30～17:15(応相談)
▶休　　日　勤務シフトによる
▶資 格 等　介護職員初任者研修終了者以上
※履歴書を添えて申し込みください。
▶お問合せ　五城目町社会福祉協議会
介護課訪問介護係　伊藤まで
(☎852-5192)

介護にお困りではありませんか？

いつまでも、住み慣れた地域でその方らしく、生活出来るように、ケアマネジャーがお手伝いをいたします。

【こんな悩みありませんか？】

- 忘れ物が増えた
- 家事ができない
- リハビリをやりたい
- お風呂に入りたい
- ベッドを借りたい

など、一人で悩まずぜひご相談ください！(☎852-5192)

楽しみながら学ぶ「令和８年度ボランティア研修会」

講師　及川（おいかわ）真一（しんいち）氏
日本赤十字東北看護大学
介護福祉短期大学部
介護福祉学科講師

宮城県仙台市出身。2011年より秋田市在住。野外教育・自然体験活動を基盤に自然体験学習と防災の関連性を研究。大学を拠点に「アウトドア防災講座」「防災キャンプ」を企画し、年間参加者は約1万人。テレビ・ラジオ・新聞等で防災情報を発信し、秋田テレビにレギュラー出演。

◆目　　的　町民のボランティア意識の向上と新たな担い手を育成するため開催します。
◆日　　時　令和８年８月７日(金)13:30～15:30　※開場13:00～
◆会　　場　五城館ホール
◆研修内容　第１部【講　義】
「平常時と災害時のボランティアの役割について」
講　師　及川　真一 氏
第２部【技術体験】
「避難所で役立つ防災グッズを体験してみよう」
技術指導　五城目町住民生活課
◆対 象 者　⑴五城目町在住の方、五城目町に通勤、通学している方で、ボランティア活動に興味のある方
⑵今後ボランティア活動をしてみたいと考えている方
◆定　　員　25名程度
◆参 加 料　無　　料
◆申 込 み　フォームQRコードから申し込みください(↓QRコード)
◆締　　切　令和８年７月31日(金)(当日消印有効)

〒018-1725
五城目町西磯ノ目1-6-10
五城目町社会福祉協議会　総務課
電話０１８－８５２－５１９２
FAX０１８－８７９－８３６７

頭の体操　ナンプレ　解答

※次回の問題は、令和８年10月号予定

6	2	3	4	1	8	7	9	5
9	7	8	5	2	3	6	1	4
1	4	5	6	7	9	3	8	2
7	1	4	8	6	5	2	3	9
2	5	6	9	3	1	4	7	8
3	8	9	7	4	2	5	6	1
8	9	2	3	5	7	1	4	6
5	6	7	1	9	4	8	2	3
4	3	1	2	8	6	9	5	7

編集後記

●セミの声が朝のBGMになり、いよいよ夏本番ですね。冷たい麦茶が手放せない日々です。皆さまも涼を感じながらお過ごしください。
●社協だより「まごころ」第90号をお届けすることができました。これからも、みなさんのご意見をお待ちしております。
広報編集委員長　千田　常己

みんなの善意

香典返し

●3月27日　3万円
伊藤　薫さん(下山内)
(亡き母　ミネさん)

寄付金

●5月12日
1、０００、０００円
笹川　兼清さん(下樋口)

※令和８年３月１日から令和８年５月31日までに、皆様から寄せられた善意は、地域福祉活動に大切に活用させていただきます。

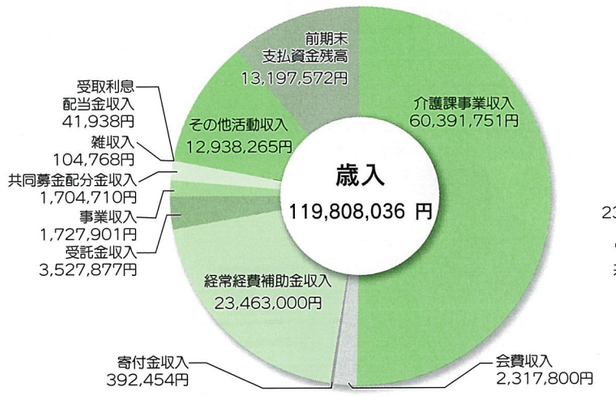
笹川兼清さんより寄付金

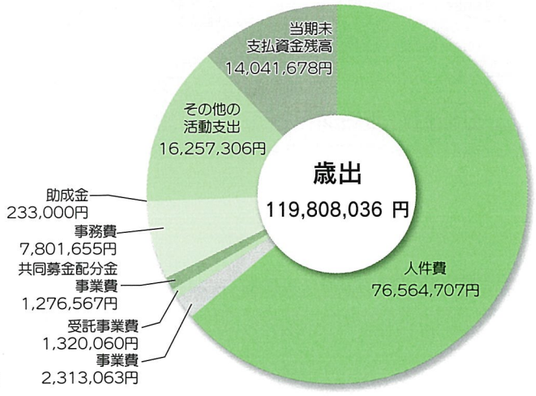
印刷／湖東印刷株式会社　秋田県南秋田郡五城目町東磯ノ目１丁目7－11　TEL.018（852）2430　FAX.018（855）1055

令和7年度　会計決算報告

令和7年度決算は、5月15日監事会において、業務執行状況・財務状況の監査を行い、5月25日理事会・6月15日評議員会で承認されました。

決算総額　119,808,036円





サービス区分ごと資金収支

（単位:円）

No.	サービス区分	収入額	支出額	収支差額
1	法人運営事業	23,974,224	24,792,477	-818,253
2	生活福祉資金貸付事業	694,657	694,657	0
3	共同募金配分金事業	1,704,710	1,704,710	0
4	退職積立金運営事業	5,964,251	5,964,251	0
5	給食サービス受託運営事業	1,474,118	1,474,118	0
6	施設管理運営事業	2,272,139	2,429,755	-157,616
7	たすけあい資金貸付事業	239,795	187,795	52,000
8	社会福祉基金運営事業	310,341	310,341	0
9	訪問介護事業	19,212,491	18,992,228	220,263
10	居宅支援事業	26,362,244	26,282,568	79,676
11	障がい福祉サービス事業	4,768,660	4,768,660	0
12	地域福祉推進事業	600,000	600,000	0
13	福祉サービス利用援助事業	289,762	289,762	0
14	障がい者移動支援事業	267,900	267,900	0
15	訪問看護事業	17,959,225	16,491,189	1,468,036
16	輸送サービス事業	515,947	515,947	0
合　計		106,610,464	105,766,358	844,106

貸借対照表

資産の部		負債の部	
科　目	金 額(円)	科　目	金 額(円)
流動資産	17,977,856	流動負債	3,936,178
現金預金	7,726,817	事業未払金	3,120,584
事業未収金	10,112,296	預　り　金	815,594
立替金	138,743	固定負債	72,937,731
固定資産	84,521,014	退職給付引当金	72,937,731
基本財産	1,000,000	負債の部合計	76,873,909
その他固定資産	83,521,014	純資産の部	
建物	1	基本金(基本財産)	1,000,000
機械及び装置	721,875	基本(たすけあい基金)	2,122,000
車両運搬具	9	国庫補助金等特別積立額	307,450
器具及び備品	19	その他積立金	19,610,910
建物仮勘定	1	社会福祉基金積立金	19,610,910
有形リース資産	4	次期繰越活動増減差額	2,584,601
ソフトウエア	371,254	純資産の部合計	25,624,961
長期貸付金	600,000		
退職給付引当資産	62,216,941		
社協福祉基金積立金	19,610,910		
資産の部合計	102,498,870	負債及び純資産の部合計	102,498,870

事業活動計算書

（自)令和7年4月1日(至)令和8年3月31日　（単位：円）

収益		費用	
科　目	金　額	科　目	金　額
事業活動収支の部			
介護保険事業収益	48,379,630	人　件　費	76,564,707
障害福祉サービス等事業収益	4,768,660	事　業　費	2,313,063
医療事業収益	6,802,561	受 託 事 業	1,320,060
会 費 収 益	2,317,800	共同募金配分金事業費	1,276,567
寄 附 金 収 益	392,454	事　務　費	7,915,805
経常経費補助金収益	23,463,000	助 成 金 費	233,000
受 託 金 収 益	3,527,877	減 価 償 却 費	351,104
事 業 収 益	1,727,901	国庫補助金等特別積立金取崩額	−85,800
共同募金配分金収益	1,704,710	その他の費用	5,519,536
医療施設等物価高騰対策支援収益	20,000		
介護保険施設等物価高騰対策事業収益	103,000		
マイナ保険証利用勧奨助成金収益	50,000		
障がい者移動支援収益	267,900		
雑　収　益	104,768		
引当金収益	1,451,605		
サービス活動収益計(1)	95,081,866	サービス活動費用計(2)	95,408,042
サービス活動増減差額(3)＝(1)－(2)			−326,176
サービス活動外増減の部			
受取利息配当金収益	41,938	支払利息	0
その他のサービス活動外収益	0	その他のサービス活動外費用	0
サービス活動外収益計(4)	41,938	サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)＝(4)－(5)			41,938
経常増減差額(7)＝(3)＋(6)			−284,238
特別増減の部			
事業区分間繰入金収益	1,208,267	固定資産売却損・処分損	0
サービス区分間繰入金収益	10,041,393	国庫補助金等特別積立金積立額	0
その他の特別収益	0	事業区分間繰入金費用	1,208,267
		サービス区分間繰入金費用	10,041,393
特別収益計(8)	11,249,660	特別費用計(9)	11,249,660
特別増減差額(10)＝(8)－(9)			0
当期活動増減差額(11)＝(7)＋(10)			−284,238
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)			3,178,839
当期末繰越活動増減差額(13)＝(11)＋(12)			2,894,601
基 本 金 取 崩 額(14)			0
その他の積立金取崩額(15)			0
その他の積立金積立額(16)			310,000
次期繰越活動増減差額(17)＝(13)＋(14)＋(15)－(16)			2,584,601
事業活動収入計(1)＋(4)＋(8)	106,373,464	事業活動支出計(2)＋(5)＋(9)	106,657,702

財産目録

科　目	金 額(円)
資産合計	102,498,870
流動資産	17,977,856
固定資産	84,521,014
負債合計	76,873,909
流動負債	3,936,178
固定負債	72,937,731
差引純資産	25,624,961

社協会費へのご協力をお願いします

7月1日から、社協会費を募集します。

社協会費は、色々な事業に活用しており、なかでも、「ミニデイサービス事業」は、高齢者の生きがいや健康づくり(健康相談・血圧測定)・仲間づくりに役立てており、町内の温泉施設(小倉温泉、湯の越温泉、赤倉山荘)を会場に、月一回の参加を心待ちにされている方の多い事業です。

こうした活動に皆様からの社協会費を活かし、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めておりますので、一戸当たり「800円」を目安として、温かいご協力をお願いします。

ミニデイサービス参加者のみなさん

災害ボランティアセンター開設訓練実施

訓練を振り返って

5月24日(日)、町総合防災訓練に合わせ、ケアセンター五城目を会場に、災害ボランティアセンター開設訓練を町職員や職員、さらに、秋田県社会福祉協議会担当職員から操作指導を得ながら実施しました。

この訓練は、必要時に迅速に災害ボランティアセンターを設置し、ボランティア活動が円滑に行われるよう、実際的に訓練を行うものです。

今年度の訓練は、近年多発する様々な災害に備え、災害ボランティアセンターの運営を支援するクラウドサービスとして、Ｋｉｎｔｏｎｅ(キントーン)を活用することで、これまで課題であった紙ベースでの管理や情報共有の課題が改善するなど、開設時に職員の業務量の軽減につながるシステムとして期待されています。

訓練では、「当日予約やニーズ管理に関すること」などを重点的に行い、操作を確認することができました。

来年度は、従来の屋外にテントを設営した訓練に今回学んだことを取り入れ、実施したいと考えています。

●当日のボランティア登録について、これまで記入式で行っていましたが、QRコード登録を採用することで「ボランティア登録がとても簡単だった」との声がありました。一方で「一斉にQRコードを読み込んだ場合、遅延しないのか」などと心配する声もあげられました。

依頼ニーズを入力している様子

依頼ニーズを入力後、地図上で対応可能な場所を確認している様子

秋田県社会福祉協議会職員より技術指導の様子

頭の体操　ナンプレ

		3	4		8		9	
	7						1	
1			6	7				
		4	8		5		3	
2		6		3	1			
		9			2		6	1
	9			5	7		4	
5			1	9	4	8	2	
	3	1	2			9	5	

※解答は最後のページ